故障かな？と思ったら

・まずはじめに、ソフトウェアを更新する必要があるかをチェックして、必要な場合にはソフトウェアを更新してください。（→P.87）
・気になる症状のチェック項目を確認しても症状が改善されないときは、取扱説明書裏面の「故障お問い合わせ先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお気軽にご相談ください。

FOMA端末の電源が入らない

● 電池パックが正しく取り付けられていますか。→P.22
● 電池切れになっていませんか。→P.23

充電ができない（充電ランプが点灯しない／点滅する）

● FOMA端末に電池パックが正しく取り付けられていますか。→P.22
● アダプタの電源プラグがコンセントまたはシガーライターソケットに正しく差し込まれていますか。→P.23
● アダプタとFOMA端末が正しく取り付けられていますか（ACアダプタ（別売）をお使いのとき、ACアダプタのコネクタがFOMA端末または付属の卓上ホルダにしっかりと接続されていますか）。→P.23
● 卓上ホルダを使用する場合、FOMA端末の充電端子は汚れていませんか。汚れたときは、端子部分を乾いた綿棒などで拭いてください。→P.23
● 充電しながら通話や通信、その他機能の操作を長時間行うと、FOMA端末の温度が上昇して、電池アイコンが点滅している状態で、充電ランプが消える場合があります。その場合は、FOMA端末の温度が下がってから再度充電を行ってください。→P.23
● ご使用の状況により充電が途中で停止する場合があります。使用しているすべての機能を終了してから再度充電を行ってください。

操作中・充電中に熱くなる

● 操作中や充電中、また、充電しながらｉアプリやテレビ電話、ワンセグ視聴などを長時間行った場合などには、FOMA端末や電池パック、アダプタが温かくなることがありますが、安全上問題ありませんので、そのままご使用ください。

電池の使用時間が短い

- 圏外の状態で長い時間放置されるようなことはありませんか。
  圏外時は通信可能な状態にできるよう電波を探すため、より多くの電力を消費しています。
- 電池パックの使用時間は、使用環境や劣化度により異なります。
- 電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっていきます。十分に充電しても購入時に比べて使用時間が極端に短くなった場合は、指定の電池パックをお買い求めください。

何もしないのに電源が切れる、再起動する

- 電池パックの端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。汚れたときは、電池パックの端子を乾いた綿棒などで拭いてください。

ボタン操作ができない

- 磁気を帯びた製品にFOMA端末を近づけると、ボタンの操作が正しくできなくなることがあります。磁気からFOMA端末を離してご使用ください。
- ダイヤルロック／おまかせロックを設定していませんか。→P.41
- 自動キーロック中ではありませんか。→P.41
- 「サイドボタン設定」が「閉じた時無効」に設定されていませんか。

ドコモUIMカードが認識されない

- ドコモUIMカードを正しい向きで挿入していますか。→P.22
- FOMAカード（青色）を挿入していませんか。→P.22

時計がずれる

- 長い間電源を入れた状態にしていると時計がずれる場合があります。自動時刻時差補正が設定されているかを確認し、電波のよい場所で電源を入れ直してください。

ダイヤルボタンを押しても発信できない

- 「発信・メール送信」の「ダイヤル発信」がオリジナルロック中ではありませんか。→P.41
- 自動キーロック中ではありませんか。→P.41
- 指定発信制限設定中ではありませんか。
- ダイヤルロックを設定していませんか。→P.41
- セルフモードを設定していませんか。

通話ができない（場所を移動しても「圏外」の表示が消えない、電波の状態は悪くないのに発信または着信ができない）

- 電源を入れ直すか、電池またはドコモUIMカードを入れ直してください。
- 電波の性質により、T～Tılを表示している状態でも発信や着信ができない場合があります。場所を移動してかけ直してください。
- 指定着信拒否、指定着信許可など着信制限を設定していませんか。
- 電波の混み具合により、多くの人が集まる場所では電話やメールが混み合い、つながりにくい場合があります。その場合は「しばらくお待ちください」と表示され、話中音が流れます。場所を移動するか、時間をずらしてかけ直してください。

おサイフケータイが使えない

- FOMA端末の マークがある位置を読み取り機にかざしていますか。
- ICカードロック、ダイヤルロックやおまかせロックを設定していませんか。
- 電池パックを取り外すと、ICカード機能は利用できなくなります。

保証とアフターサービス

保証について

・FOMA端末をお買い上げいただくと、保証書が付いていますので、必ずお受け取りください。記載内容および「販売店名・お買い上げ日」などの記載事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げいただいた販売店へお申し付けください。無料保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
・この製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

アフターサービスについて

● **調子が悪い場合は**
修理を依頼される前に、本書または本FOMA端末に搭載の「使いかたガイド」の「故障かな？と思ったら」をご覧になってお調べください。それでも調子がよくないときは、取扱説明書裏面の「故障お問い合わせ先」にご連絡のうえ、ご相談ください。

● **お問い合わせの結果、修理が必要な場合**
ドコモ指定の故障取扱窓口にご持参いただきます。ただし、故障取扱窓口の営業時間内の受付となります。なお、故障の状態によっては修理に日数がかかる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

・保証期間内は
- 保証書の規定に基づき無料で修理を行います。
- 故障修理を実施の際は、必ず保証書をお持ちください。保証期間内であっても保証書の提示がないもの、お客様のお取り扱い不良（ディスプレイ・コネクタなどの破損）による故障・損傷などは有料修理となります。
- ドコモの指定以外の機器および消耗品の使用に起因する故障は、保証期間内であっても有料修理となります。

・以下の場合は、修理できないことがあります。
- 故障取扱窓口にて水濡れと判断した場合（例：水濡れシールが反応している場合）
- お預かり検査の結果、水濡れ、結露・汗などによる腐食が発見された場合や内部の基板が破損・変形していた場合（外部接続端子（イヤホンマイク端子）・ディスプレイなどの破損や筐体亀裂の場合においても修理ができない可能性があります）

※ 修理を実施できる場合でも保証対象外になりますので有料修理となります。

・保証期間が過ぎたときは
ご要望により有料修理いたします。

・部品の保有期間は
FOMA端末の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打切り後6年間を基本としております。ただし、故障箇所によっては修理部品の不足などにより修理ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

お願い

● **FOMA端末および付属品の改造はおやめください。**

・改造の内容によっては故障修理をお断りする場合があります。以下のような場合は改造とみなされる場合があります。
- ディスプレイ部やボタン部にシールなどを貼る
- 接着剤などによりFOMA端末に装飾を施す
- 外装などをドコモ純正品以外のものに交換するなど

・改造が原因による故障・損傷の場合は、保証期間内であっても有料修理となります。

- **FOMA端末に貼付されている銘版シールは、はがさないでください。**
  銘版シールの内容が確認できないときは、技術基準適合の判断ができないため、故障修理をお受けできない場合がありますので、ご注意願います。
- **各種機能の設定や積算通話時間などの情報は、FOMA 端末の故障・修理やその他お取り扱いによってクリア（リセット）される場合があります。お手数をおかけしますが、この場合は再度設定を行ってくださるようお願いいたします。**
- **修理を実施した場合には、故障箇所に関係なく、Bluetooth アドレスが変更される場合があります。**
- **FOMA 端末の下記の箇所に磁気を発生する部品を使用しています。キャッシュカードなど磁気の影響を受けやすいものを近づけますとカードが使えなくなることがありますので、ご注意ください。**
  使用箇所:スピーカ、受話口部、送話口部、ディスプレイ右上部付近、[i]ボタン付近
- **本端末は防水性能を有しておりますが、FOMA端末内部が濡れたり湿気を帯びてしまった場合は、すぐに電源を切って電池パックを外し、お早めに故障取扱窓口へご来店ください。ただし、FOMA端末の状態によって修理できないことがあります。**

ｉモード故障診断サイト

ご利用中のFOMA端末において、メール送受信や画像・メロディのダウンロードなどが正常に動作しているかを、お客様ご自身でご確認いただけます。ご確認の結果、故障と思われる場合は、取扱説明書裏面の「故障お問い合わせ先」までお問い合わせください。

■「ｉモード故障診断サイト」への接続方法

[i] ▶「お知らせ」▶「サポート情報」▶「お問い合わせ」▶「故障・電波状況お問い合わせ先」▶「ｉモード故障診断」

・海外からのアクセスの場合は有料となります。

サイト接続用QRコード

その他

ソフトウェア更新

FOMA端末のソフトウェアを更新する必要があるかどうかネットワークに接続してチェックし、必要な場合にはパケット通信を使ってソフトウェアの一部をダウンロードし、ソフトウェアを更新する機能です。ソフトウェア更新が必要な場合は、ドコモのホームページおよびｉMenuの「お客様サポート」にてご案内いたします。更新方法には「自動更新」、「即時更新」、「予約更新」の3つの方法があります。

※ ソフトウェア更新は、FOMA端末に登録された電話帳、カメラ画像、ダウンロードデータなどのデータを残したまま行うことができますが、お客様のFOMA端末の状態（故障・破損・水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合がございますので、あらかじめご了承願います。必要なデータはバックアップを取っていただくことをおすすめします。ただしダウンロードデータなどバックアップが取れないデータがありますので、あらかじめご了承願います。

■ ご利用にあたって

- ソフトウェア更新中は電池パックを外さないでください。更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新を行う際は、電池をフル充電しておいてください。
- ソフトウェア更新（ダウンロード、書換え）には時間がかかることがあります。
- ソフトウェア更新中は、電話の発信、着信、各種通信機能および、その他機能を利用できません（ダウンロード中は音声着信が可能です）。
- ソフトウェア更新は、電波が強く、アンテナマークが3本表示されている状態で、移動せずに実行することをおすすめします。ソフトウェアダウンロード中に電波状態が悪くなったり、ダウンロードが中止された場合は、再度電波状態の良い場所でソフトウェア更新を行ってください。
- ソフトウェア更新の際、お客様のFOMA端末固有の情報（機種や製造番号など）が、自動的にサーバ（当社が管理するソフトウェア更新用サーバ）に送信されます。当社は送信された情報を、ソフトウェア更新以外の目的には利用いたしません。
- ソフトウェア更新に失敗した場合、「書換え失敗しました」と表示され、一切の操作ができなくなります。その場合には、大変お手数ですがドコモ指定の故障取扱窓口までお越しいただきますようお願いいたします。

アイコンからソフトウェアを更新する

待受画面に表示された 更新 （更新お知らせアイコン）を選択してソフトウェアを更新します。

① 更新お知らせアイコンを選択 ▶「はい」▶ 端末暗証番号を入力

ソフトウェア更新が必要かどうかがチェックされます。

② チェックの結果が表示される

■「更新が必要です」と表示された場合

すぐにソフトウェアを更新する場合は、「今すぐ更新」を選択するとソフトウェアのダウンロードが開始されます。あとで更新する場合は「予約」を選択し、希望日時を設定します。

■「更新は必要ありません このままご利用ください」と表示された場合

そのままFOMA端末をご使用ください。

メニューからソフトウェアを更新する

メインメニューからソフトウェアを更新します。

① MENU ▶「本体設定」▶「その他設定」▶「ソフトウェア更新」

② 端末暗証番号を入力 ▶「更新実行」

ソフトウェア更新が必要かどうかがチェックされます。「アイコンからソフトウェアを更新する」の操作2へ進みます。

有害なデータをチェックする

FOMA端末に取り込んだデータやプログラムについて、データを検知して、障害を引き起こす可能性を含むデータの削除やアプリケーションの起動を中止します。

- スキャン機能は、ホームページの閲覧やメール受信などの際にFOMA端末に何らかの障害を引き起こすデータの侵入から一定の防衛手段を提供する機能です。各障害に対応したパターンデータがFOMA端末にダウンロードされていない場合、または各障害に対応したパターンデータが存在しない場合、本機能にて障害などの発生を防ぐことができませんのであらかじめご了承ください。
- パターンデータはFOMA端末の機種ごとにデータの内容が異なります。弊社の都合により端末発売開始後3年を経過した機種向けパターンデータの配信は、停止することがありますのであらかじめご了承ください。

パターンデータを更新する

まずはじめに、パターンデータの更新を行い、パターンデータを最新にしてください。

1 MENU ▶「本体設定」▶「ロック・セキュリティ」▶「スキャン機能」▶「パターンデータ更新」▶「YES」▶「YES」

スキャン結果の表示について

■ スキャンされた問題要素の表示について

以下の問題を検出しました
問題要素名1
問題要素名2
問題要素名3
問題要素名4
問題要素名5
他XXXX件
戻る

スキャン機能で検出された問題要素の名前の一覧がレベルの高いものから順に5件まで表示されます。

問題要素が6件以上検出された場合は、6件目以降の問題要素名は省略されます。

■ スキャン結果の表示について

警告レベル0	警告レベル1	警告レベル2	警告レベル3	警告レベル4
正常に動作できない場合があります	正常に動作できない場合があります 動作を中止しますか？	正常に動作できない場合があるため終了します	正常に動作できない場合があります データを削除しますか？	正常に動作できないためデータを削除します
[OK]：動作を継続	[YES]：動作を中止して終了 [NO]：動作を継続	[OK]：動作を中止して終了	[YES]：データを削除して終了 [NO]：動作を中止して終了	[OK]：データを削除して終了

オプション・関連機器のご紹介

FOMA端末にさまざまな別売りのオプション機器を組み合わせることで、パーソナルからビジネスまでさらに幅広い用途に対応できます。なお、地域によってはお取り扱いしていない商品もあります。
詳しくは、ドコモショップなど窓口へお問い合わせください。
また、オプションの詳細については各機器の取扱説明書などをご覧ください。

・イヤホンマイク 01
・ステレオイヤホンマイク 01
・イヤホン変換アダプタ 01
・スイッチ付イヤホンマイク P001※1／P002※1
・ステレオイヤホンセット P001※1
・イヤホンジャック変換アダプタ P001
・平型スイッチ付イヤホンマイク P01※2／P02※2
・平型ステレオイヤホンセット P01※2
・Bluetoothヘッドセット F01※3
・Bluetoothヘッドセット用ACアダプタ F01
・ワイヤレスイヤホンセット P01／02
・骨伝導レシーバマイク 01※2／02
・FOMA USB接続ケーブル※4
・FOMA ACアダプタ 01※5／02※5
・FOMA乾電池アダプタ 01
・キャリングケース L 01
・キャリングケース 02
・FOMA充電機能付USB接続ケーブル02※4
・FOMA補助充電アダプタ01／02
・車載ハンズフリーキット 01※6
・FOMA車載ハンズフリー接続ケーブル 01
・データ通信アダプタ N01
・FOMA室内用補助アンテナ※7
・FOMA室内用補助アンテナ（スタンドタイプ）※7
・車内ホルダ 01※8
・FOMA海外兼用ACアダプタ 01※5
・FOMA DCアダプタ 01／02
・外部接続端子用イヤホン変換アダプタ 01
・卓上ホルダ N32
・電池パック N20
・リアカバー N51

※1： N-03Cと接続するには、イヤホンジャック変換アダプタ P001、外部接続端子用イヤホン変換アダプタ 01が必要です。
※2： N-03Cと接続するには、外部接続端子用イヤホン変換アダプタ 01が必要です。
※3： Bluetoothヘッドセット用ACアダプタ F01が必要です。
※4： USB HUBを使用すると、正常に動作しない場合があります。
※5： ACアダプタでの充電方法について→P.23
※6： N-03Cを充電するためには、FOMA車載ハンズフリー接続ケーブル 01が必要です。
※7： 日本国内で使用してください。
※8： N-03Cを車内ホルダに取り付ける際は、「車内ホルダ 01取扱説明書」に記載されている使用方法②の表「4段目」に取り付けてください。

メニュー一覧

**　　　　の項目は、「設定リセット」を行うと、お買い上げ時の設定に戻ります。**

・　　　　の項目には、お買い上げ時の設定（またはお買い上げ時の状態）に戻らない機能が含まれている場合があります。

大項目	中項目	小項目
メール	受信BOX	
	送信BOX	
	保存BOX	
	送受信BOX	
	新規メール作成	
	新規デコメアニメ作成	
	デコメテンプレート	
	新規SMS作成	
	メール／メッセージ問合せ	
	SMS問合せ	
	メール選択受信	
	メール設定	受信設定
		表示設定
		冒頭文／署名設定
		定型文／単語登録
		BOXロック
		メール／メッセージ問合せ設定
		メール返信引用設定
		アドレス・迷惑メール設定
		編集時自動保存設定
		メール読み上げ設定
		感情／キーワードお知らせ
		SMS設定
		緊急速報「エリアメール」設定
		メール設定確認
		メール設定リセット

大項目	中項目	小項目
iモード／web	iMenu・検索	
	Bookmark	
	画面メモ	
	サイト閲覧履歴	
	URL入力	
	ｉチャネル	ｉチャネル一覧
		テロップ表示設定
		ｉチャネル初期化
	iモード／web設定	iモードブラウザ設定
		フルブラウザ設定
		共通設定
		iモード設定確認
		iモード設定リセット
	ワンタッチマルチウィンドウ	
	フルブラウザホーム	
iアプリ	ソフト一覧（本体）	
	iアプリ（microSD）	
	iアプリコール履歴	
	iアプリ実行情報	
	iアプリ設定	自動起動設定
		ソフト情報表示設定
		ｉウィジェット海外利用設定
		ｉウィジェット効果音設定
		オートGPS優先設定
		iアプリコール機能設定
		iアプリ音量設定
		iアプリ音優先設定

大項目	中項目	小項目
アプリ	アプリ設定	照明設定
		省電力設定
		バイブレータ
		アプリ設定確認
カメラ／TV／MUSIC	カメラ	静止画撮影
		動画撮影
		アートフォトモード
		メディアスビューア
		顔登録（アルバム用）
	ワンセグ	ワンセグ視聴
		番組表
		視聴予約リスト
		録画予約リスト
		予約録画結果
		テレビリンク
		チャンネルリスト選択
		チャンネル設定
		ユーザ設定
	ミュージックプレーヤー	
	Music&Videoチャネル	
データBOX	マイピクチャ	
	ミュージック	
	Music&Videoチャネル	
	モーション・ムービー	
	メロディ	
	マイドキュメント	
	きせかえツール	
	マチキャラ	
	キャラ電	
	ワンセグ	
	ドキュメントビューア	
	フォント	
	SDその他ファイル	
便利ツール	バーコードリーダー	
	電卓	
	アラーム	
	赤外線受信	
	スケジュール	
	メモ	
	ケータイデータお預かりサービス	

大項目	中項目	小項目
便利ツール	microSD	
	Enjoy Exercise	
	メディアスビューア	
	ライフヒストリービューア	
	使いかたガイド	
	ボイスレコーダー	
	Bluetooth	
	おしゃべり機能	
	辞典	
	定型文／単語登録	定型文
		単語登録
	ダウンロード辞書	
	ドコモへのお問合せ	
電話機能	電話帳	電話帳検索
		電話帳登録
		UIM（FOMA）カード操作
		電話帳設定・確認
		電話帳画像転送
		直デン
	伝言メモ／音声メモ	メモの再生／消去
		テレビ電話メモの再生／消去
		音声メモ録音
		伝言メモ設定
	発着信履歴	発信履歴
		着信履歴
		リダイヤル
	発着信・通話設定	迷惑電話ストップ
		番号通知お願いサービス
		発信者番号通知
		通話中の着信動作
		発信詳細設定
		着信詳細設定
		通話中詳細設定
		イヤホン機能設定
		着信拒否設定
		着信通知
	テレビ電話設定	受信画質設定

大項目	中項目	小項目
電話機能	テレビ電話設定	画像選択
		音声自動再発信
		テレビ電話切替機能通知
		ハンズフリー切替
		パケット通信中着信設定
	通話時間・料金	通話時間・料金
		通話料金通知
		積算リセット
		積算料金自動リセット
	着もじ	
	2in1	
	メロディコール	
	留守番電話サービス	
	その他ネットワークサービス	転送でんわ
		キャッチホン
		英語ガイダンス
		遠隔操作設定
		マルチナンバー
		デュアルネットワーク
		追加サービス
		OFFICEED
本体設定	画面・ディスプレイ	きせかえツール設定
		待受画面設定
		カラーテーマ設定
		各種画面設定
		背面ディスプレイ設定
		マチキャラ設定
		ソフトキー
		オリジナルメニュー
		メニュー画面設定
		ピクチャ表示設定
		表示アイコン説明
		表示アイコン設定
		プライバシーアングル
		表示画質モード設定
		クイックインフォ設定

大項目	中項目	小項目
本体設定	画面・ディスプレイ	インフォメーション表示設定
	音／バイブ／マナー	着信音量
		着信音選択
		その他音設定
		バイブレータ設定
		マナーモード設定
		ステレオ・3Dサウンド設定
		マチキャラおしゃべり設定
	照明・イルミネーション	照明設定
		イルミネーション設定
	文字表示／入力	フォント設定
		文字入力機能
		Select language
	時計	メイン時計設定
		サブ時計設定
		待受時計表示
		自動電源ON
		自動電源OFF
	ロック・セキュリティ	ロック
		自動キーロック
		シークレット
		着信拒否設定
		端末暗証番号変更
		ICカード認証設定
		UIM（FOMA）カード設定
		スキャン機能
	電池	電池残量
	外部接続	USBモード
		Bluetooth
		イヤホンマイク
		フェムトセル
	その他設定	サイドボタン設定
		ボタンカスタマイズ設定
		画面縦横自動切替
		アラーム通知設定

大項目	中項目	小項目
本体設定	その他設定	セルフモード
		設定リセット
		端末初期化
		ソフトウェア更新
		クイック検索接続先設定
地図／海外	地図	
	ナビ	
	イマドコサーチ	イマドコかんたんサーチ
		イマドコサーチ
	iエリア－周辺情報－	
	GPSアプリ一覧	
	現在地確認／通知	現在地確認
		現在地通知
	地図･GPS設定／履歴	位置履歴
		地図設定
		GPSボタン設定
		位置提供設定
		オートGPS
		測位モード設定
		現在地通知先登録
		サービス利用設定
		サービス利用／接続先設定
		イルミネーション／鳴動音設定
	海外ネットワークサーチ	3G／GSM切替
		ネットワークサーチ設定
		優先ネットワーク設定
		オペレータ名表示設定
		在圏状態表示
		再検索アイコン表示設定
	海外設定	お問合せ（海外）
		サブ時計設定
		ローミング時着信規制
		ローミング着信通知
		ローミングガイダンス

大項目	中項目	小項目
地図／海外	海外設定	国際ダイヤルアシスト
		iモードサービス利用設定
		メール／メッセージ利用設定
		ネットワークサービス
	海外ご利用ガイド	
iコンシェル		
プロフィール		
おサイフケータイ	ICカード一覧	
	DCMX	
	トルカ	
	ICカードロック設定	ICカードロック
		電源OFF時ICロック設定
		オートロック設定
	設定	トルカ設定
		放送トルカ取得設定
		ICカード通知設定
	ICオーナー確認	
	ICオーナー変更	
	iモードで探す	

その他

主な仕様

本　体

品名		N-03C	
サイズ（閉じているとき）		高さ約113mm×幅約51mm×厚さ約19.9mm（最厚部約23mm）	
質量		約158g（電池パック装着時）	
連続待受時間		［FOMA／3G］ 静止時（「自動」設定時※1）：約620時間 移動時（「3G」設定時※1）：約430時間 移動時（「自動」設定時※1）：約400時間 ［GSM］ 静止時（「自動」設定時※1）：約330時間	
連続通話時間		［FOMA／3G］ 音声電話時：約240分 テレビ電話時：約130分 ［GSM］ 音声電話時：約240分	
充電時間		ACアダプタ：約130分　DCアダプタ：約130分	
ワンセグ視聴時間		約280分（ワンセグecoモード時：約380分）	
ディスプレイ	方式	ディスプレイ：TFT 16,777,216色 背面ディスプレイ：有機EL 1色	
	サイズ	ディスプレイ：約3.2inch　背面ディスプレイ：約0.8inch	
	画素数	ディスプレイ：409,920画素（480×854ドット） 背面ディスプレイ：3,360画素（96×35ドット）	
撮像素子	種類	CMOS	
	サイズ	1/3.2inch	
	有効画素数	約810万画素	
カメラ部	記録画素数（最大時）	約800万画素	
	ズーム（デジタル）	最大約9.8倍	
記録部	静止画記録枚数	最大約1,300枚※2	
	静止画連続撮影	5～108枚※3	
	静止画ファイル形式	JPEG	
	動画録画時間	本体保存時：約18分※4 microSDカード（2Gバイト）保存時：約120分※4	
	動画ファイル形式	MP4	
	ワンセグ録画時間	microSDカード（2Gバイト）保存時：最大約640分（合計）※5	
音楽再生	連続再生時間	ｉモーション	約1,800分※6
		着うたフル®	約1,800分※6※7
		SD-Audio	約1,800分※6※7
		Windows Media Audio（WMA）ファイル	約1,940分※7
		MPEG-1 Audio Layer3（MP3）ファイル	約1,800分※7
		Music&Videoチャネル	約2,100分（音声）※7 約320分（動画）
保存容量	着うた®・着うたフル®	約116Mバイト※8※9	

※1： ネットワークの接続切り替え設定は、「3G／GSM切替」で行います。
※2： サイズ＝QVGA（320×240）、画質＝ファイン（ファイルサイズ＝25Kバイト）の場合です。
※3： サイズによって異なります。
※4： 以下の条件での1件あたりの録画時間です。
＜本体＞
サイズ＝QCIF（176×144）、画質／音質＝標準、ファイルサイズ＝10MB、記録種別＝映像＋音声
＜microSDカード（2Gバイト）＞
サイズ＝QCIF（176×144）、画質／音質＝標準、ファイルサイズ＝無制限、記録種別＝映像＋音声
※5： 放送局、番組によって最大録画時間は異なります。
※6： ファイル形式＝AAC形式
※7： バックグラウンド再生対応
※8： 着うた®としては、シークレットフォルダには別途最大約10Mバイトの保存容量があります。
※9： 画像、ｉモーション、メロディ、PDFデータ、画面メモ、ミュージック、Music&Videoチャネル、きせかえツール、マチキャラ、インターネット動画、トルカ、ｉアプリ、フォントと共有

電池パック

品名	電池パック N20	公称電圧	DC 3.8V
使用電池	リチウムイオン電池	公称容量	870mAh

FOMA端末の主な保存・登録・保護件数

種別		保存・登録可能件数	保護可能件数
電話帳		最大1,000※1	－
ワンセグ	テレビリンク	50	－
	視聴予約	100	－
	録画予約	100	－
スケジュール	スケジュール	2,500※2	－
	休日	100	－
メール（SMSとｉモードメールの合計）	受信メール	最大2,500※3※4※5	最大2,500※3
	送信メール	最大1,000※3※4	最大500※3
	保存メール	最大200※3	－
ｉアプリ		最大200※3（メール連動型ｉアプリは5）	－
静止画		最大3,500※3※6※7	－
動画／ｉモーション		最大3,500※3※6※8	－
きせかえツール		最大3,500※3※6	－
着うたフル®		約38※3	－

※1： 50件までドコモUIMカードに保存できます。
※2： ｉスケジュールを含みます。
※3： データ量によって実際に保存・登録、保護できる件数が少なくなる場合があります。
※4： SMSの場合は、さらに受信メールと送信メールを合わせて20件までドコモUIMカードに保存できます。
※5： 「メール」フォルダに保存されている「Welcome E★エブリスタ」（Welcomeメール）のメール件数を含みます。
※6： お買い上げ時に登録されているデータを含みます。
※7： シークレットフォルダには別途最大250件保存できます。
※8： シークレットフォルダには別途最大10件保存できます。

携帯電話機の比吸収率（SAR）

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種N-03Cの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。
この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※1ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。
国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.336W/kgです。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。
携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。
この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。NTTドコモ推奨のキャリングケース等のアクセサリを用いて携帯電話機を身体に装着して使用することで、この携帯電話機は電波防護の国際ガイドラインを満足します。※2　NTTドコモ推奨のキャリングケース等のアクセサリをご使用にならない場合には、身体から1.5センチ以上の距離に携帯電話機を固定でき、金属部分の含まれていない製品をご使用ください。
世界保健機関は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。もし個人的に心配であれば、通話時間を抑えたり、頭部や体から携帯電話機を離して使用することが出来るハンズフリー用機器を利用しても良いとしています。
さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。
総務省のホームページ　http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ　http://www.arib-emf.org/index02.html
ドコモのホームページ　http://www.nttdocomo.co.jp/product/sar/
NECカシオモバイルコミュニケーションズのホームページ　http://www.n-keitai.com/lineup/sar/

※1：技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の２）で規定されています。
※2：携帯電話機本体を側頭部以外でご使用になる場合のSARの測定法については、平成22年3月に国際規格（IEC62209-2）が制定されましたが、国の技術基準については、情報通信審議会情報通信技術分科会に設置された局所吸収指針委員会にて審議している段階です。（平成22年11月現在）

Radio Frequency (RF) Signals

THIS MODEL PHONE MEETS THE U.S. GOVERNMENT'S REQUIREMENTS FOR EXPOSURE TO RADIO WAVES.
Your wireless phone contains a radio transmitter and receiver. Your phone is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government. These limits are part of comprehensive guidelines and establish permitted levels of RF energy for the general population. The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies.
The exposure standard for wireless mobile phones employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate (SAR). The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg.* Tests for SAR are conducted using standard operating positions accepted by the FCC with the phone transmitting at its highest certified power level in all tested frequency bands. Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR level of the phone while operating can be well below the maximum value. This is because the phone is designed to operate at multiple power levels so as to use only the power required to reach the network. In general, the closer you are to a wireless base station antenna, the lower the output.
Before a phone model is available for sale to the public, it must be tested and certified to the FCC that it does not exceed the limit established by the U.S. government-adopted requirement for safe exposure. The tests are performed on position and locations (for example, at the ear and worn on the body) as required by FCC for each model. The highest SAR value for this model phone as reported to the FCC when tested for use at the ear is 0.53 W/kg, and when worn on the body, is 0.48 W/kg. (Body-worn measurements differ among phone models, depending upon available accessories and FCC requirements). While there may be differences between the SAR levels of various phones and at various positions, they all meet the U.S. government requirement.
The FCC has granted an Equipment Authorization for this model phone with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure guidelines. SAR information on this model phone is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section at https://gullfoss2.fcc.gov/oetcf/eas/reports/GenericSearch.cfm after search on FCC ID A98-JLH2267.
For body worn operation, this phone has been tested and meets the FCC RF exposure guidelines when used with an accessory designated for this product or when used with an accessory that contains no metal and that positions the handset a minimum of 1.5 cm from the body.
Non-compliance with the above restrictions may result in violation of FCC RF Exposure guidelines.

* In the United States, the SAR limit for wireless mobile phones used by the public is 1.6 watts/kg (W/kg) averaged over one gram of tissue. SAR values may vary depending upon national reporting requirements and the network band.

FCC Regulations

This mobile phone complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
This mobile phone has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device,

pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation.
This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation; if this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

・ Reorient or relocate the receiving antenna.
・ Increase the separation between the equipment and receiver.
・ Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
・ Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

Declaration of Conformity

The product “N-03C” is declared to conform with the essential requirements of European Union Directive 1999/5/EC Radio and Telecommunications Terminal Equipment Directive 3.1 (a), 3.1 (b) and 3.2.
The Declaration of Conformity can be found on http://www.n-keitai.com/lineup/index.html (Japanese only).

This mobile phone complies with the EU requirements for exposure to radio waves.
Your mobile phone is a radio transceiver, designed and manufactured not to exceed the SAR* limits** for exposure to radio-frequency (RF) energy, which SAR* value, when tested for compliance against the standard was 0.675 W/kg. While there may be differences between the SAR* levels of various phones and at various positions, they all meet*** the EU requirements for RF exposure.

* The exposure standard for mobile phones employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.

** The SAR limit for mobile phones used by the public is 2.0 watts/kilogram (W/kg) averaged over ten grams of tissue, recommended by The Council of the European Union. The limit incorporates a substantial margin of safety to give additional protection for the public and to account for any variations in measurements.

*** Tests for SAR have been conducted using standard operating positions with the phone transmitting at its highest certified power level in all tested frequency bands. Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR level of the phone while operating can be well below the maximum value. This is because the phone is designed to operate at multiple power levels so as to use only the power required to reach the network. In general, the closer you are to a base station antenna, the lower the power output.

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては、経済産業省へお問い合わせください。

知的財産権

著作権・肖像権について

お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからのダウンロード等により取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信等することはできません。
実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。

商標について

- 「FOMA」「着もじ」「ｉモード」「ｉアプリ」「ｉモーション」「ｉコンシェル」「ｉウィジェット」「ｉアプリコール」「ｉスケジュール」「かんたんデコメ」「デコメール®」「デコメ®」「デコメ絵文字®」「デコメアニメ®」「キャラ電」「トルカ」「ケータイデータお預かりサービス」「おまかせロック」「WORLD CALL」「デュアルネットワーク」「ｉチャネル」「おサイフケータイ」「DCMX」「セキュリティスキャン」「ｉエリア」「WORLD WING」「公共モード」「メッセージF」「マルチナンバー」「イマドコサーチ」「イマドコかんたんサーチ」「ｉCお引っこしサービス」「マチキャラ」「OFFICEED」「2in1」「Music&Videoチャネル」「メロディコール」「エリアメール」「きせかえツール」「iD」「docomo PRIME series」および「ｉC」ロゴはNTTドコモの商標または登録商標です。
- キャッチホンは日本電信電話株式会社の登録商標です。
- McAfee®、マカフィー®は米国法人McAfee,Inc.またはその関係会社の米国またはその他の国における登録商標です。
- Powered by JBlend™ Copyright 2002-2010 Aplix Corporation. All rights reserved. JBlendおよびJBlendに関連する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。
- はフェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- 「バザールでござーる」は日本電気株式会社の商標または登録商標です。
- 「ピクトマジック」「感情お知らせメール」「みんなNらんど」「ライフヒストリービューア」「クイックインフォ」「メディアスビューア」「フォト文字クリエイター」「Enjoy Exercise」「SP-VIEW」「クイックショット」「アートフォト」「なめらかワンセグ」はNECカシオモバイルコミュニケーションズ株式会社の商標または登録商標です。
- QuickTimeは、米国および他の国々で登録された米国Apple Inc.の登録商標です。
- Microsoft®およびWindows®、Windows Media®、Windows Vista®は、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- T9®はNuance Communications, Inc.,および米国その他の国におけるNuance所有法人の商標または登録商標です。
- Powered By Mascot Capsule®/Micro3D Edition™ MASCOT CAPSULE®は株式会社エイチアイの登録商標です。
- PhotoSolid®、MovieSolid®、QuickPanorama®およびロゴマークは、株式会社モルフォの日本ならびにその他の国における登録商標または商標です。
- IrSimple™、IrSimpleShot™、IrSS™、OBEX™はInfrared Data Associationの商標です。
- Googleは、Google Inc.の登録商標です。
- 「CROSS YOU」は、ソニー株式会社の商標です。
- その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

その他

- 本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。
  - MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画（以下、MPEG-4 Video）を記録する場合
  - 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合
  - MPEG-LAよりライセンスをうけた提供者により提供されたMPEG-4 Videoを再生する場合

  プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。
- FeliCa は、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。FeliCa は、ソニー株式会社の登録商標です。
- 本製品はAdobe Systems IncorporatedのAdobe® Flash® LiteおよびAdobe Reader® Mobileテクノロジーを搭載しています。

  Adobe、Adobe Reader、Flash、およびFlash LiteはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。

  Powered by ADOBE® FLASH®
- コンテンツ所有者は、WMDRM（Windows Media digital rights management）技術によって著作権を含む知的財産を保護しています。本製品は、WMDRMソフトウェアを使用してWMDRM保護コンテンツにアクセスします。WMDRMソフトウェアがコンテンツを保護できない場合、保護コンテンツを再生またはコピーするために必要なソフトウェアのWMDRM機能を無効にするよう、コンテンツ所有者はMicrosoftに要求することができます。無効にすることで保護コンテンツ以外のコンテンツが影響を受けることはありません。保護コンテンツを利用するためにライセンスをダウンロードする場合、Microsoftがライセンスに無効化リストを含める場合がありますのであらかじめご了承ください。コンテンツ所有者はコンテンツへのアクセスに際し、WMDRMのアップグレードを要求することがあります。アップグレードを拒否した場合、アップグレードを必要とするコンテンツへのアクセスはできません。
- 本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Browser、NetFront Document Viewer、NetFront Sync Clientを搭載しています。ACCESS、ACCESSロゴ、NetFront は、日本国、米国、およびその他の国における株式会社ACCESSの登録商標または商標です。

  ACCESS™ NetFront®
- 本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- 本製品は、株式会社ACCESSのIrFrontを搭載しています。

  IrFront®

  ACCESS、IrFrontは、株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。
- 文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnnを使用しています。

- 「AXISフォント」は株式会社アクシスの登録商標です。また、「AXIS」フォントは　タイププロジェクト株式会社が制作したフォントです。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- この製品はAudysseyからのライセンスに基づいて製造されています。Audyssey社の技術は米国と各国の特許で保護されています。
  2002年に設立されたAudysseyは、プロ用と民生用のオーディオ研究に基づいたイコライゼーション技術の業界リーダーです。

  AUDYSSEY
- ハイパークリアボイスはSRS Labs, Inc.よりライセンスされたSRS VIP+技術に基づき製品化されています。

  SRS VIP+

  SRS、VIP+、および記号はSRS Labs, Inc.の商標です。
- 本製品にはGNU General Public License（GPL）、GNU Lesser General Public License（LGPL）その他に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。当該ソフトウェアに関する詳細は、本製品付属のCD-ROM内の「GPL・LGPL等について」フォルダ内の「readme.txt」をご参照ください。

- 本製品に搭載しているHMM音声合成エンジンは、修正BSDライセンスを使用しています。
  The HMM-Based Speech Synthesis System (HTS) hts_engine API developed by HTS Working Group
  http://hts-engine.sourceforge.net/

- 本製品は、データ放送BMLブラウザとして、株式会社ACCESSのNetFront DTV Profile Wireless Editionを搭載しています。
  本製品は、放送コンテンツ起動機能として、株式会社ACCESSのMedia:/メディアコロン仕様を採用しています。

- 本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Living Connectを搭載しています。
- フレーム補間機能には株式会社モルフォのFrameSolid™を採用しております。FrameSolid™は株式会社モルフォの商標です。
- Bluetoothとそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INCの登録商標で、株式会社NTTドコモはライセンスを受けて使用しています。その他の商標および名称はそれぞれの所有者に帰属します。
- 本製品はジェスチャーテックの技術を搭載しております。

Windowsの表記について

- 本書では各OS（日本語版）を次のように略して表記しています。
  - Windows 7は、Microsoft® Windows® 7（Starter、Home Basic、Home Premium、Professional、Enterprise、Ultimate）の略です。
  - Windows Vistaは、Windows Vista®（Home Basic、Home Premium、Business、Enterprise、Ultimate）の略です。
  - Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating systemまたはMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略です。

English（Quick Manual）

Earpiece

Display

Illuminance sensor*
* Do not cover with a finger or a sticker.

Multi-function keys

key
Display the Main Menu

key
Display the Mail Menu

Start key
Make/Answer calls

Dial keys
Enter phone numbers, characters and numbers

/Public mode (Drive mode) key
Set Public mode (Drive mode)

Quick key
Activate a function selected in "Quick button set"

key
Start the Camera

key
Display the iMenu

Back (Clear) key/ i-Channel key
Return to the previous step
Delete entered characters
Display the i-Channel

Power/End/Hold key

/Manner key

Multi key
Display the task change screen

Mouthpiece/Microphone

The 1Seg antenna is built-in,and the FOMA terminal itself works as an antenna.

FOMA antenna

Camera

Speaker(monaural)

Infrared data port

Light

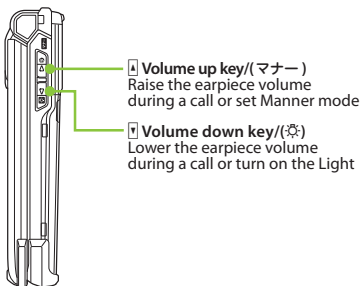
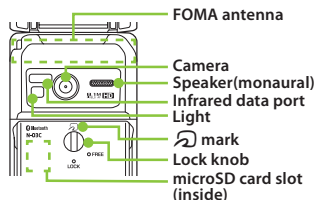
mark

Lock knob

microSD card slot (inside)

Volume up key/(マナー)
Raise the earpiece volume during a call or set Manner mode

Volume down key/()
Lower the earpiece volume during a call or turn on the Light

その他

Adding to phonebook

① [MENU] ➜ "TEL function" ➜ "Phonebook" ➜ "Add to phonebook"

● To add data from Received calls
On the standby screen ➜ [ ] ➜ Select Received calls ➜ [MENU] (Submenu) ➜ "Add to phonebook"

● To add data from Redial
On the standby screen ➜ [ ] ➜ Select Redial ➜ [MENU] (Submenu) ➜ "Add to phonebook"

② **Select the destination ➜ Enter a name ➜ Check the reading of the name ➜ [■] (Set)**

③ **Select items and enter them**

Group (01 - 19, No group)
GR <Group> ➜ Select a group
Phone number (up to 5)
<Phone number> ➜ Enter phone number ➜ Select an icon
Mail address (up to 5)
<Mail address> ➜ Enter mail address ➜ Select an icon
Address
<Address> ➜ Enter zip code ➜ Enter address
Location information
<Loc. info> ➜ Add location information
Birthday
<Birthday> ➜ Enter birthday ➜ Set reminder
Memorandums
<Memo> ➜ Enter memo
Image
<Image> ➜ Take a photo or select an image
Chara-den
<Chara-den> ➜ Select Chara-den
Memory number (000 - 999)
No ➜ Enter memory No.

④ [ ] **(Finish)**
Only name, reading, group, phone number and mail address can be added to a UIM.

Editing/Deleting phonebook data

Edit phonebook data

Open the Phonebook detail screen ➜ [MENU] (Submenu) ➜ "Edit phonebook" ➜ Edit the items if necessary ➜ [ ] (Finish) ➜ "YES" (For the UIM, press [ ] (Finish) and select "Overwrite" ➜ "YES")

Delete phonebook data

Open the Phonebook list screen ➜ [MENU] (Submenu) ➜ "Delete data" ➜ "Delete this" ➜ "YES"

Entering text

Text entry (edit) screen

Input mode

漢 … Kanji/Hiragana 123 … Number
カナ … Katakana 区 … Kuten code
E … Alphabet

Switch text entry modes

[ ] (Chrct) (1 second or longer)
The modes switch as follows:
5-touch ➜ 2-touch ➜ T9 input

Enter dakuten, han-dakuten

[*] (once or more)

Enter punctuation marks

[#] (once or more)

Switch to kanji/hiragana, katakana, alphabet or number mode

[ ] ➜ Select input mode

その他

Enter pictograms, symbols, face marks, URL

[≡] (PI・SB) ➜ Press [✉] or [≡] to change tabs ➜ Select pictograms, etc. (In case of pictograms or symbols, press [CLR] after entering)

Clear character

Use [✣] to move the cursor to the character to clear ➜ [CLR]

Enter space

[▷] (Only when the cursor is at the end of the text)

Insert a line feed

[＊]

[▽] (Only when the cursor is at the end of the text)

Switch the upper case/lower case of entered text

[＊]

Entering "携帯" on Memo

Memo entry (edit) screen

[MENU] ➜ "Tool" ➜ "Memo" ➜ [📷] (New) ➜ "詳細" ➜ Select input mode ➜ Activate Kanji/Hiragana input mode ➜

け ➜ [2] four times, い ➜ [1] twice, た ➜ [4] once, い ➜ [1] twice

Text conversion

[≡] (CHG) ➜ [↕] ➜ [✣] ➜ Select "携帯" from the candidates

Camera

Photo mode

[MENU] ➜ "CAMERA/TV/MUSIC" ➜ "Camera" ➜ "Still image shooting" ➜ [■] (Shoot) ➜ [■] (Save)

Continuous mode

[MENU] ➜ "CAMERA/TV/MUSIC" ➜ "Camera" ➜ "Still image shooting" ➜ [MENU] (Submenu) ➜ "Continuous mode" ➜ [■] (Cont.) ➜ [MENU] (Submenu) ➜ Select saving method

Movie mode

[MENU] ➜ "CAMERA/TV/MUSIC" ➜ "Camera" ➜ "Movie shooting" ➜ [■] (Record) ➜ [■] (Stop) ➜ [■] (Save)

1Seg

Register channel list

[MENU] ➜ "CAMERA/TV/MUSIC" ➜ "1Seg" ➜ "Channel setting" ➜ "Select area" ➜ Select an area ➜ Select prefecture ➜ "YES"

Switch the channel list

[MENU] ➜ "CAMERA/TV/MUSIC" ➜ "1Seg" ➜ "Channel list" ➜ Select a channel list

Watch 1Seg

[MENU] ➜ "CAMERA/TV/MUSIC" ➜ "1Seg" ➜ "Activate 1Seg"

Record 1Seg

Press [■] (1 second or longer) while watching 1Seg: record 1Seg
Press [■] while recording 1Seg : stop recording
Press [■] while watching 1Seg : capture 1Seg

Viewing photo, Playing moving picture/melody

Display a photo

[MENU] ➜ "Data box" ➜ "My picture" ➜ Select folder ➜ Select photo

Play a moving picture

[MENU] ➜ "Data box" ➜ "i-motion/Movie" ➜ Select folder ➜ Select moving picture

Play melody

[MENU] ➜ "Data box" ➜ "Melody" ➜ Select folder ➜ Select melody

Using the music player

Play music

[MENU] ➜ "Data box" ➜ "MUSIC" ➜ Select folder ➜ Highlight a track ➜ [📷] (Play)

Making/Receiving videophone calls

As N-03C is not equipped with the front camera, during a videophone call, you can send only the substitute image (Chara-den) or image from the rear camera to the other party.

Make a videophone call

Enter a phone number ➜ [📷] (V.phone) ➜ Press [—] after talking

Receive a videophone call

When the ring tone sounds and the incoming call lamp flashes, press or (Subst.) ➜ Press after talking

During a call

 : Switch handsfree (ON/OFF)

i-mode mail

Composing/Sending i-mode mail

Open the New mail screen

 ➜ (New mail)

Enter an address

“To <No address>” ➜ Enter an address

Enter a subject

“Subject <No subject>” ➜ Enter a subject

Enter the main text

“ <No message>” ➜ Enter the main text

Send mail

 (Send)

Attaching files

Attach an image, i-motion, melody, PDF, document, ToruCa, or other data

Open the New mail screen ➜ (Att.) ➜ Select an item ➜ Select a folder ➜ Select data

Receiving i-mode mail

“” flashes ➜ Received results screen appears ➜ Select “ 01”

Other mail functions

Reply to mail

Open mail to reply to ➜ (Reply) ➜ “” ➜ Enter main text ➜ (Send)

Forward mail

Open mail to forward ➜ (Submenu) ➜ “Reply/Forward” ➜ “Forward” ➜ “To” ➜ Enter a mail address ➜ (Send)

Check new messages

 (1 second or longer)

Network Services

Voice mail Service

Activate

 ➜ “TEL function” ➜ “Voice mail service” ➜ “Activate” ➜ “YES” ➜ “YES” ➜ Enter the ring time (seconds)

Deactivate

 ➜ “TEL function” ➜ “Voice mail service” ➜ “Deactivate” ➜ “YES”

Play messages

 ➜ “TEL function” ➜ “Voice mail service” ➜ “Play messages” ➜ “Play (voice call)” or “Play (videophone)” ➜ “YES” ➜ Follow the voice instructions

Call waiting

Activate

 ➜ “TEL function” ➜ “Other network serv.” ➜ “Call waiting” ➜ “Activate” ➜ “YES”

Deactivate

 ➜ “TEL function” ➜ “Other network serv.” ➜ “Call waiting” ➜ “Deactivate” ➜ “YES”

Answer another incoming call

Press to switch to incoming call
To switch the calls, press .

Call forwarding Service

Activate

MENU ➜ "TEL function" ➜ "Other network serv." ➜ "Call forwarding" ➜ "Activate" ➜ Set a forwarding number and the ring time, then select "Activate" ➜ "YES"

Deactivate

MENU ➜ "TEL function" ➜ "Other network serv." ➜ "Call forwarding" ➜ "Deactivate" ➜ "YES"

Emergency call

Emergency call	Phone number
Police emergency	110
Fire brigade/Ambulance emergency	119
Maritime distress call	118

・ Depending on the area you are calling from, you may not be connected with the nearest police or fire department.

Main icons

02.17 THU 12:05

Icon display area

: Battery level
: FOMA signal strength
: Appears when you are out of FOMA service area
: i-mode in progress
: Unread mail
: During a voice call
: Dial lock
: i-concier information
: Using Multitask
: Bluetooth
: microSD card inserted
: Vibrator set
: Ring volume set to "Silent"
: Manner mode set
: Public mode (Drive mode) ON
: Alarm set
: Voice Mail message
: Record VP message set
: eco mode1 "ON"
: eco mode2 "ON"
: Keypad lock set/ready
: USB cable connected in communication mode

For Overseas Use

Making a call

Making a call to outside your destination country (including Japan)

Make a call by dialing from the country code

On the standby screen, dial + (0 (1 second or longer)) ➜ Country code* ➜ Area code (City code) ➜ The other party's phone number ➜ or (V.phone)

* The country code for Japan is 81.

Making a local call in the country of stay

Dial the other party's phone number ➜ or (V.phone)

Receiving a call

When you receive a voice/videophone call, press .

After returning to Japan

When you return to Japan and turn on the power, the network will be automatically searched and connected to the FOMA network (DOCOMO).

Re-search the connectable operator

MENU ➜ "Map/Overseas" ➜ "Overseas NW search" ➜ "Network search setting" ➜ "Network re-search"
When select "Manual", select an operator.

Inquiries

General Inquiries <docomo Information Center>

0120-005-250 (toll free)

* Service available in: English, Portuguese, Chinese, Spanish, Korean.
* Unavailable from part of IP phones.

(Business hours : 9:00a.m. to 8:00p.m.)

■ **From DOCOMO mobile phones**

(In Japanese only)

(No prefix) 151 (toll free)

* Unavailable from land-line phones, etc.

(Business hours : 9:00a.m. to 8:00p.m.(open all year round))

■ **From land-line phones**

(In Japanese only)

0120-800-000 (toll free)

* Unavailable from part of IP phones.

(Business hours : 9:00a.m. to 8:00p.m.(open all year round))

Repairs

■ **From DOCOMO mobile phones**

(In Japanese only)

(No prefix) 113 (toll free)

* Unavailable from land-line phones, etc.

(Business hours : 24 hours(open all year round))

■ **From land-line phones**

(In Japanese only)

0120-800-000 (toll free)

* Unavailable from part of IP phones.

(Business hours : 24 hours(open all year round))

Lost & Stolen

■ **Omakase Lock**

• Charges will incur for application for Omakase Lock.
Application is free if made at the same time as application for service suspension or during service suspension.

Set/Release Omakase Lock

0120-524-360

(Business hours : 24 hours(open all year round))

(In Japanese only)

* Unavailable from part of IP phones.
* Omakase Lock can be set/released from the My docomo site on a PC, etc.

● Please confirm the phone number before you dial.

● For Applications or Repairs and After-Sales Service, please contact the above-mentioned information center or the docomo shop etc. near you on the NTT DOCOMO website or the i-mode site.

▶ **NTT DOCOMO website** http://www.nttdocomo.co.jp/english/

▶ **i-mode site** iMenu⇒お客様サポート (User support) ⇒ドコモショップ(docomo Shop)

＊ In Japanese only

Loss or theft of FOMA terminal or payment of cumulative cost overseas

<docomo Information Center>
(available 24 hours a day)

■ **From DOCOMO mobile phones**

International call access code for the country you stay

-81-3-6832-6600* (toll free)

* You are charged a call fee to Japan when calling from a land-line phone, etc.

∗ If you use N-03C, you should dial the number +81-3-6832-6600 (to enter "+", press and hold the "0" key for at least one second).

■ **From land-line phones**
<Universal number>

Universal number international prefix

-8000120-0151*

* You might be charged a domestic call fee according to the call rate for the country you stay.

∗ For international call access codes for major countries and universal number international prefix, refer to DOCOMO International Services website.

Failures encountered overseas

<Network Support and Operation Center>
(available 24 hours a day)

■ **From DOCOMO mobile phones**

International call access code for the country you stay

-81-3-6718-1414* (toll free)

* You are charged a call fee to Japan when calling from a land-line phone, etc.

∗ If you use N-03C, you should dial the number +81-3-6718-1414 (to enter "+", press and hold the "0" key for at least one second).

■ **From land-line phones**
<Universal number>

Universal number international prefix

-8005931-8600*

* You might be charged a domestic call fee according to the call rate for the country you stay.

∗ For international call access codes for major countries and universal number international prefix, refer to DOCOMO International Services website.

● If you lose your FOMA terminal or have it stolen, immediately take the steps necessary for suspending the use of the FOMA terminal.
● If the FOMA terminal you purchased is damaged, bring your FOMA terminal to a repair counter specified by DOCOMO after returning to Japan.

索引

あ

アイコンの見かた……26
アダプタ……10
アフターサービス……85
アラーム……75
暗証番号……39
安全上のご注意……6
エリアメール……54
おサイフケータイ
　おサイフケータイ……73
　トルカ……73
お知らせアイコン……27
オプション・関連機器……90
おまかせロック……41
オリジナルロック……41
音声クイック起動……31

か

海外利用……49
各部の名称と機能……4
カメラ
　静止画撮影……63
　動画撮影……64
きせかえツール……37
キャッチホン……48
緊急速報「エリアメール」……54
公共モード（電源OFF）……47
公共モード（ドライブモード）……46
国際電話……45
国際ローミング……49
故障かな？と思ったら……82

さ

材質一覧……12
再生
　ｉモーション……72
　Music&Videoチャネル……68
　音楽データ……68
　ビデオ……66
　ムービー……72
再生制限……69
自局番号表示……25
自動キーロック……41
自動受信（メール）……53
充電……23
充電（防水／防塵について）……21
受信レベル（電波の強さ）……26
受話音量……46
仕様
　電池パック……96
　保存・登録・保護件数……96
　本体……95
照明設定……35
初期設定……24
スキャン機能……88
　スキャン結果表示……89
　パターンデータ更新……89
スケジュール……75
静止画撮影……63
赤外線通信……80
セキュリティスキャン（スキャン機能）……89
設定リセット……43
ソフトウェア更新
　アイコンから……87
　メニューから……88

た

耐衝撃性能……17
ダイヤルロック……41
ダウンロード
　ｉアプリ……70
　ｉモーション……72
　Music&Videoチャネル……67
　ウィジェットアプリ……70
　着うたフル®……68
　ムービー……72
卓上ホルダ……23
端末暗証番号……39
端末初期化……43
地図……61
知的財産権
　商標……100

著作権・肖像権……100
着うたフル® ……68
着信イルミネーション……37
着信イルミネーションで確認……38
着信音……34
着信音量……34
着信拒否設定……42
着信履歴……44
使いかたガイド……31
ディスプレイの見かた……26
デコメアニメ®……53
デコメ絵文字®……33、52
デコメール®……53
デスクトップアイコン……27
テレビ電話
受ける……45
海外利用……50
かける……44
伝言メモ設定……46
転送でんわ……48
電池残量……26
電池パック
取り扱い……9
取り付け……22
電波の強さ（受信レベル）……26
電話
受ける……45
海外で利用する……49
海外にいる相手にかける……45
電話帳からかける……44
電話番号を入力してかける……44
リダイヤル／着信履歴からかける……44
電話帳
削除……56
修正……56
登録……56
電話に出られないとき
公共モード（電源OFF）……47
公共モード（ドライブモード）……46
伝言メモ……46
電話番号確認（自分）……25
動画撮影……64
登録外着信拒否……42
ドコモUIMカード
取り扱い……14
取り付け……22
取り扱い上のご注意……13
トルカ……73

な

ネットワーク暗証番号……39
ネットワークサービス……47

は

バイブレータの設定……34
背面ディスプレイの見かた……27
パソコンと接続する……81
パターンデータ更新……89
発信者番号通知……44
バーコードリーダー……75
比吸収率（SAR）……97
不在お知らせ……38
プライバシーアングル……36
フルブラウザ
Bookmark……59
画面メモ……59
サイトの見かたと操作……58
プロフィール……25
防水／防塵性能……17
保証……84
ボタン操作
ｉモード／フルブラウザ……58
カメラ……63
画面……29
ミュージックプレーヤー……69
文字入力……32
ワンセグ……66
ボタンの音を消す……35

ま

待受画面設定……35
マチキャラを変える……36
マナーモードの設定……35
水抜き……21
ミュージック
音楽データを再生する……68
ミュージックプレーヤー……69
みんなＮらんど……57
ムービー……72
ムービー（カメラ）……63

メインメニュー
- メインメニューの変更.....29
- メインメニューの見かた.....28
- メニューの表示を変える.....36

メニュー一覧.....91
メール.....52
メールアドレスの自動取得.....25
文字サイズ.....36
文字入力.....32

や

輸出管理規制.....99

ら

リダイヤル.....44
留守番電話サービス.....48
ロック機能.....41
ロック／セキュリティ
- ICカードロック.....41
- おまかせロック.....41
- オリジナルロック.....41
- 自動キーロック.....41
- ダイヤルロック.....41

わ

ワンセグ.....65

英数字

ACアダプタ.....23
Bluetooth.....76
- 接続.....76
- 注意事項.....15
- データ送受信.....76
- 登録.....76

Bookmark.....59
CODE128.....75
ecoモード.....38
FeliCa
- おサイフケータイ.....73

FOMA端末の取り扱い.....7
GPS.....61
- オートGPS.....62
- 現在地確認.....61

ICカードロック.....41
ｉC通信.....81
ｉアプリ.....70
ｉウィジェット.....70、71
ｉコンシェル.....74
ｉチャネル.....60
ｉモーション.....72
ｉモード.....57
- ｉモードサイトの表示.....58
- 画面メモ.....59

ｉモード故障診断サイト.....86
ｉモードパスワード.....39
ｉモードメール
- 受信.....53
- 送信.....52
- デコメアニメ®.....53
- デコメール®.....53
- 問合せ.....54
- ファイル添付.....52
- 返信.....54

JANコード.....75
microSDカード
- 取り付け／取り外し.....77
- 利用.....77

MP3.....68
Music&Videoチャネル.....67
PINコード（PIN1 ／ PIN2）.....40
PINロック解除コード.....40
QRコード.....75
Quick Manual.....103
SMS.....55
WMA.....68
WORLD CALL.....45
WORLD WING.....49

ご契約内容の確認・変更、各種サービスのお申込、各種資料請求をオンライン上で承っております。

iモードから **i Menu⇒お客様サポート⇒お申込・お手続き⇒各種お申込・お手続き** **パケット通信料無料**

パソコンから **My docomo（http://www.mydocomo.com/）⇒各種お申込・お手続き**

※ iモードからご利用になる場合、「ネットワーク暗証番号」が必要となります。
※ iモードからご利用になる場合のパケット通信料は無料です。海外からのアクセスの場合は有料となります。
※ パソコンからご利用になる場合、「docomo ID ／パスワード」が必要となります。
※「ネットワーク暗証番号」および「docomo ID ／パスワード」をお持ちでない方・お忘れの方は取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」にご相談ください。
※ ご契約内容によってはご利用になれない場合があります。
※ システムメンテナンスなどにより、ご利用になれない場合があります。

マナーも一緒に携帯しましょう

公共の場所で携帯電話をご利用の際は周囲への心くばりを忘れずに。

こんな場合は必ず電源を切りましょう

■ **使用禁止の場所にいる場合**

・航空機内、病院内や電車などの優先席付近では、必ず携帯電話の電源を切ってください。

こんな場合は公共モードに設定しましょう

■ **運転中の場合**

・運転中の携帯電話を手で保持しての使用は罰則の対象となります。傷病者の救護または公共の安全の維持など、やむを得ない場合を除きます。

■ **劇場・映画館・美術館など公共の場所にいる場合**

プライバシーに配慮しましょう

カメラ付き携帯電話を利用して、撮影や画像送信を行う際はプライバシーなどにご配慮ください。

ドコモの環境への取組み

取扱説明書の薄型化

本書では、基本的な機能の操作について説明することにより、取扱説明書の薄型化を図り、紙の使用量を削減いたしました。
よく使われる機能や詳しい説明については、使いかたガイド（本FOMA端末に搭載）やドコモのホームページでご確認いただけます。

携帯電話の回収・リサイクル

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するためにお客さまが不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカー問わず左記マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っております。お近くのドコモショップへお持ちください。

・この印刷物はリサイクルに配慮して製本されています。
不要となった際は、回収・リサイクルに出しましょう。

総合お問い合わせ先〈ドコモ インフォメーションセンター〉

■ドコモの携帯電話からの場合

（局番なしの）**151**（無料）

※一般電話などからはご利用いただけません。

■一般電話などからの場合

0120-800-000

※一部の IP 電話からは接続できない場合があります。

受付時間　午前9：00～午後8：00（年中無休）

故障お問い合わせ先

■ドコモの携帯電話からの場合

（局番なしの）**113**（無料）

※一般電話などからはご利用いただけません。

■一般電話などからの場合

0120-800-000

※一部の IP 電話からは接続できない場合があります。

受付時間　24 時間（年中無休）

●番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。

●各種手続き、故障・アフターサービスについては、上記お問い合わせ先にご連絡いただくか、ドコモホームページ、i モードサイトにてお近くのドコモショップなどにお問い合わせください。

ドコモホームページ　http://www.nttdocomo.co.jp/　　**i モードサイト　i Menu⇒お客様サポート⇒ドコモショップ**

海外での紛失、盗難、精算などについて〈ドコモ インフォメーションセンター〉（24 時間受付）

ドコモの携帯電話からの場合

滞在国の国際電話アクセス番号 **-81-3-6832-6600***（無料）

＊一般電話などでかけた場合には、日本向け通話料がかかります。

※N-03Cから、ご利用の場合は +81-3-6832-6600 でつながります。（「＋」は「0」ボタンを1秒以上押します。）

一般電話などからの場合

〈ユニバーサルナンバー〉

ユニバーサルナンバー用国際識別番号 **-8000120-0151***

＊滞在国内通話料などがかかる場合があります。

※主要国の国際電話アクセス番号／ユニバーサルナンバー用国際識別番号については、ドコモの『国際サービスホームページ』をご覧ください。

海外での故障について〈ネットワークオペレーションセンター〉（24 時間受付）

ドコモの携帯電話からの場合

滞在国の国際電話アクセス番号 **-81-3-6718-1414***（無料）

＊一般電話などでかけた場合には、日本向け通話料がかかります。

※N-03Cから、ご利用の場合は +81-3-6718-1414 でつながります。（「＋」は「0」ボタンを1秒以上押します。）

一般電話などからの場合

〈ユニバーサルナンバー〉

ユニバーサルナンバー用国際識別番号 **-8005931-8600***

＊滞在国内通話料などがかかる場合があります。

※主要国の国際電話アクセス番号／ユニバーサルナンバー用国際識別番号については、ドコモの『国際サービスホームページ』をご覧ください。

●紛失・盗難などにあわれたら、速やかに利用中断手続きをお取りください。

●お客様が購入されたFOMA 端末に故障が発生した場合は、ご帰国後にドコモ指定の故障取扱窓口へご持参ください。

マナーもいっしょに携帯しましょう。

○公共の場所で携帯電話をご利用の際は、周囲の方への心くばりを忘れずに。

販売元　株式会社NTTドコモ

製造元　NECカシオモバイルコミュニケーションズ株式会社

環境保全のため、不要になった電池はNTT ドコモまたは代理店、リサイクル協力店等にお持ちください。

再生紙を使用しています

'10.12（1版）

MDT-000155-JAA0 S